



二木てるみ 朗読

東京都世田谷区出身。私立鷗友女子中学・高等学校卒業。1953年3歳で劇団「若草」に入団。映画デビューは「明日はどっちだ」(新東宝・1953年)。続いて黒澤明監督「七人の侍」に村の子供の一人として参加。1965年の「赤ひげ」おとよ役で第16回ブルーリボン助演女優賞を史上最年少である16歳で受賞。1987年NTV中国残留孤児を扱った「赤い夕日の大地で」で、日本の放送文化に貢献した番組、個人、団体に贈られるギャラクシー賞を受賞。

映画、舞台のほかテレビ、ラジオドラマ、声優などの分野で幅広く活躍。

役者の原点でもある「語り」をライフワークとし、大・小のステージで分野の異なるアーティストと共演を続ける。2006年博品館劇場にて「江戸に生きる会」主催の朗読会で加藤武、丹阿彌谷律子、若葉要と共演。2008年より10年続けた音楽と朗読劇「Dear'あなたへ読む物語」は芝居未満、朗読以上という二木独自の語りのスタイルで好評を博した。

著書「あなたを見ていると、子供の頃を思い出します」けやき出版。



池山由香 アルパ&メゾソプラノ

国立音楽大学演奏学科声楽専修卒業。桐朋学園大学声楽科研究生修了。10歳から2年間住んだアルゼンチン・ブエノスアイレス市にてアルパに出会い、現地と日本で学ぶ。アルパ奏者、声楽家としてだけでなく、日本では少ない“アルパ弾き語り奏者”として、二木てるみ「音楽と朗読～語りの小部屋」音楽担当、第26回アルパフェスティバル「春のアルペジオ」ゲスト、仙台クラシックフェスティバル、文化庁派遣事業による小学校公演など年100回以上の演奏活動を展開している。

2013年にソロ1stアルバム「Flores」、2015年に「Treinta!」、2017年に「Viento feliz」、2021年に4thアルバム「明日へ」を発売。

これまでにアルパをチョチン・バルブエナ、チューチョ・デ・メヒコ、マルシアル・ゲレロの各氏に師事。現在、桐朋女子中・高等学校音楽部合唱班コーチ。

公式ホームページ<http://yukaikeyama.jpn.org>

〈次のことをあらかじめご承知の上、ご来場ください〉

- いかなる場合も再発行はできません。
- 演奏中はご入場いただけません。時間には余裕をもってお越しください。
- 公演中止を除き、チケットのキャンセル・変更はできません。
- ネットオークション等によるチケットの転売は、お断りいたします。
- 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。
- 公演中止・延期・内容変更等の連絡を行うため、お電話や電子メール等によりご連絡を差し上げる場合があります。
- コロナ感染症予防のため、リアホームページ www.lilia.or.jp を必ずご覧ください。